

1. 科目名 (単位数)	基礎演習 I (1 単位)	3. 科目番号	GEBS1108
2. 授業担当教員	八賀 洋介		
4. 授業形態	演習・ディスカッション・グループ発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	心理学とはどのような学問領域なのか、また、主な研究テーマや研究方法にはどのようなものがあるのかについて体験的に理解することを目標とする。 具体的には身近なテーマについて、質問紙法、実験法、観察法、事例研究といった心理学における代表的な研究方法を用いた簡単な演習を通して、自分自身の心理的特徴について理解し、あわせて基礎的な知識や技術を習得する。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心理学という学問領域、主な研究テーマ、研究方法について説明することができる。</li> <li>2. データ (事実) に基づいて、理論的・批判的に考え、意見を述べることができる。</li> <li>3. 心理学的なものの方、考え方を日常生活で応用することができる。</li> <li>4. 心理学を通して自己や他者、社会を理解することができる。</li> </ol>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	適宜、資料集めや下調べ、発表準備を行う。授業時に適宜指示をする。		
10. 教科書・参考書・ 教材	<b>【教科書】</b> 調査実験 自分でできる心理学 <b>【参考書】</b> 必要に応じて、資料を配付する。また、他に参考書がある場合はその都度に紹介する。		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心理学という学問領域、主な研究テーマ、研究方法について説明することができるか。</li> <li>2. データ (事実) に基づいて、理論的・批判的に考え、意見を述べることができるか。</li> <li>3. 心理学的なものの方、考え方を日常生活で応用することができるか。</li> <li>4. 心理学を通して自己や他者、社会を理解することができるか。</li> </ol> ○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、テスト、レポート、発表等を総合して評価する。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平常点 (授業態度・授業への参加など) 30%</li> <li>2. 課題 (テスト・レポート・発表など) 70%</li> </ol> 上記の他に、本学の規定に定められている 3 / 4 以上の出席が単位の取得条件であることも配慮する。		
12. 受講生への メッセージ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業に積極的に参加すること。</li> <li>2. 必ず教科書を携えて受講すること。</li> <li>3. 正当な理由なく、遅刻、欠席、早退をしないこと。</li> <li>4. 授業の妨害行為および他者への迷惑行為 (私語、居眠り、携帯・スマートフォンの使用、実習やディスカッションへの不参加など) をしないこと。これらの不適切な行為がみられた場合は厳格に対処する。</li> <li>5. 疑問がある場合は積極的に質問するなどして解決すること。</li> </ol> なお、学生の理解度や教室利用等の状況によって各授業で扱う内容は変更する場合があります。		
13. オフィスアワー	初回の授業時に周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション: 授業内容の案内。心理学という学問についての説明	事前学習	シラバスを通読し、疑問点があればまとめておく。
		事後学習	オリエンテーションの内容を踏まえ今後の授業に備える。
第 2 回	グループワークの準備: 自分と自分のクラス	事前学習	初回の授業で課された課題を考えておく
		事後学習	第 2 回の授業で説明された方針を理解し、次回以降の授業に備える。
第 3 回	グループワークの準備: 言葉を交わし、相手を知る	事前学習	第 2 回の授業で告知された方針を理解し、次回以降の授業に備える。
		事後学習	次週までの課題に取り組む。
第 4 回	大学での資料の集め方の確認 (グループ単位での大学図書館訪問含む)	事前学習	図書館および情報処理室の利用可能時間、使用ルールを調べる。
		事後学習	次週までの課題に取り組む。
第 5 回	大学での資料の集め方の演習 @情報処理学習室 (グループ単位での大学図書館訪問含む)	事前学習	資料の探し方を再確認する。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第 6 回	大学での資料の集め方の演習 @情報処理学習室 (グループ単位での大学図書館訪問含む)	事前学習	資料の探し方を再確認する。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第 7 回	心理学の方法の特定の確認 (グループ単位での大学図書館訪問含む)	事前学習	教科書の付録節を読んでおく。
		事後学習	ワークシートの各項目に対する回答を考え埋めておく。
第 8 回	心理学の方法の特定の演習 心理学の方法の特定の演習結果の発表	事前学習	教科書第 1 部の内容を読んで確認しておく。
		事後学習	グループワークを踏まえ、ワークシートを完成させる。

第9回	観察法・実験法：実習	事前学習	これまでの内容を復習し、観察法と実験法の違いと特徴を確認する。
		事後学習	実験法に関わる用語の意味を確認しまとめる。
第10回	観察法・実験法：説明	事前学習	教科書付録節を読んでおく。
		事後学習	各用語の意味をまとめる。
第11回	質問紙法・検査法：実習	事前学習	資料に目を通す。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第12回	質問紙法・検査法：説明	事前学習	質問紙法と検査法の違いは何か考えておく。
		事後学習	授業を踏まえて各方法の違いをまとめる。
第13回	グループワーク（1）	事前学習	教科書第2部の内容を読んで確認しておく。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第14回	グループワーク（2）	事前学習	教科書第3部の内容を読んで確認しておく。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第15回	グループワーク（3）	事前学習	教科書第4部の内容を読んで確認しておく。
		事後学習	ワークシートをまとめる。